



### 中小屋・金沢地区で説明会



JR 北海道が札沼線（学園都市線）の北海道医療大学駅－新十津川駅間を維持困難路線としたことを受けて、町が沿線の中小屋・金沢の各町内会に現状の説明を行いました。参加した住民からは、鉄路の存続を求める声が多くあげられ、「地域の足がなくなることがないよう、関係自治体と連携して進めるべき」という強い意見が出されました。（1月21日）

### 当別中入学説明会 一緒に授業も



当別小6年生を対象にした「入学説明会」が当別中で行われました。説明会前には中学校の授業を見学し、実際に授業も受けました。理科の授業では力の大きさとバネの伸び方の実験を行い、小・中学生が協力して取り組みました。入学説明会では、校長の挨拶・中学1年生による歓迎の合唱・学校生活でのルール（校則）の話がありました。中学校で給食をとった後には部活動紹介も行われ、各部の工夫を凝らしたパフォーマンスに6年生は興味深く見入っていました。4月からの中学校生活が楽しみです。（1月27日）

### 当別高保育コース 乳幼児を招待



当別高家政科保育コースの卒業制作発表会が同校で行われ、町子育て支援センターを利用する親子が招かれました。教室には輪投げ、的当て、リング狩りゲームなどの遊び場が作られており、将来保育士・幼稚園教諭を目指す生徒たちが丁寧に対応し、参加した乳幼児を楽しませました。「4月から内容の企画と試作をし、意見を出し合いながら協力して完成させました」と代表の細川麻衣さん（3年）は語ってくれました。白雪姫の人形劇も披露され、子どもたちは童話の中にすっかり引き込まれていました。（2月1日）

広 告

広 告

広 告

広 告

当別高校生除雪ボランティア



当別高2年生130人が一人暮らしの高齢者の自宅を除雪するボランティアに参加しました。10班体制で9カ所に分かれて春日団地の各部屋の窓辺周りの雪を除雪し、雪の壁で暗くなった部屋に明かりが入るようにしました。固くしまった雪でしたが、あいにくの吹雪のなかでも一生懸命に作業を行い、1時間で予定の作業は終了。除雪ボランティアには、航空自衛隊当別分屯基地の隊員や北海道医療大学の学生も登録しており、ボランティアセンターからの連絡で実施しています。

(2月2日)

力を合わせて鬼退治！



節分の日、ふとみ保育所で豆まきが行われました。園児全員がホールに集まり豆まきの歌を歌って、鬼退治の前に元気いっばいに気合いを注入しました。その後、乳児組は乳児室に戻って、カラーボールを使って鬼退治の準備、2歳～5歳児はホールで4グループに分かれて鬼役を交代しながら鬼退治の練習を行いました。そこへ太鼓の音が鳴り響き赤鬼と青鬼が登場！逃げ回る園児や鬼にびっくりして泣いてしまう園児などさまざまでしたが、みんなの力で何とか鬼を退治できました。

(2月3日)



広告

広告

広告

広告